

ASEAN・インド月報

(2015年9月)

【目次】

■ASEAN・インドのマクロ経済動向	
インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7
■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）	8
■アジア主要国・地域の主要経済指標比較	13

経済調査室

1. インドネシア

4-6月期の実質GDP成長率は前年比+4.7%と低迷続く

4-6月期の実質GDP成長率は前年比+4.7%と1-3月期から不変、引き続きインドネシア経済の停滞が続いていることが窺える結果であった。需要項目別には、個人消費は自動車販売こそ落ち込んでいるものの食品・飲料やヘルスケア・教育関連消費を中心に、全体としては同+5.0%と前期同様底堅い伸びを示した一方、総固定資本形成は機械・設備投資の大幅減が響き、同+3.6%と6四半期ぶりの低い伸びとなった。輸入の大幅減により純輸出は成長率を押し上げたが、輸出は前年比▲0.1%と3四半期連続の前年割れとなっており、むしろ投資を中心とした内需の弱さが表れた結果と言える。予算編成時以来、今年の景気のサポートが期待された政府消費も同+2.3%と、予算執行の遅れと歳入不足を背景に、引き続き低い伸びに止まった。

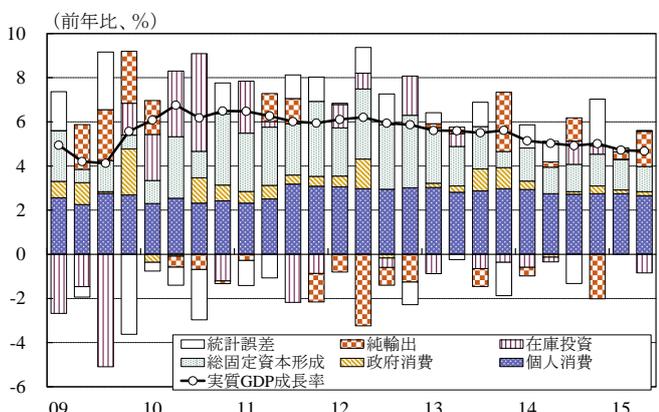
日系企業を中心に中期的な成長性に対する期待は依然高いものの、資源安による鉱業部門の低迷や為替市場を中心とした不安定な金融市場、高止まる政策金利といったマイナス材料が当面は残存するとみられ、今年の成長率は前年比+4.8%と世界金融危機の影響があった2009年の同+4.7%以来、6年ぶりの低さに止まると予想する。

消費者物価上昇率は8月も前年比+7.2%と高止まりが継続

8月の消費者物価上昇率は前年比+7.2%と7月の同+7.3%からは僅かに鈍化したものの、高止まりが続いた。食品（第2図中では『食品・加工食品・野菜・タバコ』として表示）が同+9.3%と3月をボトムとした上昇基調を続けたほか、住宅・電気・ガス・燃料や輸送・通信・金融でも高い伸びが続いたため。燃料等を除くコアインフレ率も同+4.9%と前月から変わらず過去数年で最も高い伸びに止まっている。

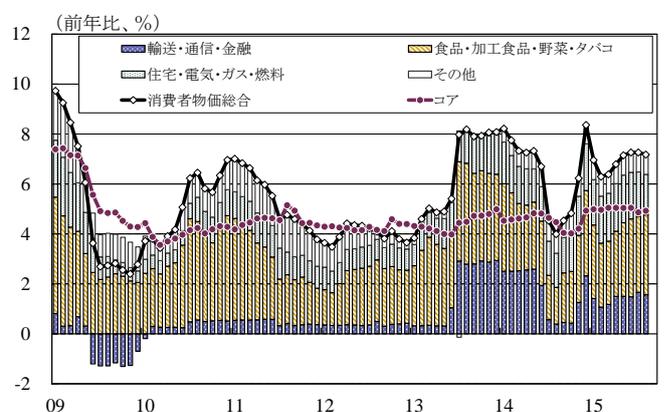
昨年後半以降の資源安を映じて他のASEAN各国やインドではインフレ率の鈍化が顕著に窺えるが、インドネシアでは急速な通貨安が資源安の効果を一部オフセットしている点や、昨年末以降の一連の補助金改革で燃料価格が上昇したこと等を背景に、インフレ率が下がりにくい状況が続いている。

第1図：実質GDP成長率



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：消費者物価上昇率



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

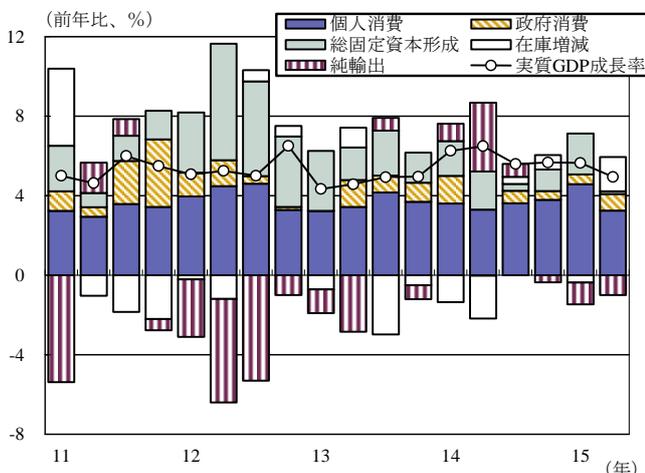
4-6月期の実質 GDP 成長率は前年比+4.9%と約2年ぶりの水準まで低下

4-6月期の実質GDP成長率は、前年比+4.9%と1-3月期の同+5.6%から減速し、7四半期ぶりの低い伸びとなった。需要項目別の内訳をみると、物品・サービス税（GST）導入前の駆け込み需要の反動などから個人消費は同+6.4%へ減速したものの、失速には至らず、引き続き景気全体を下支えした。一方、設備投資の落ち込みや住宅関連投資の鈍化などから民間投資が大幅に減速、公共投資も前年割れとなり、総固定資本形成は同+0.5%へ落ち込んだ。加えて外需も、輸出が一段と落ち込んだことから、純輸出のマイナス寄与が継続した。今後、総じて安定した雇用・所得環境が続くとみられるなか、GST導入前の駆け込み消費の反動が徐々に和ぐことで、個人消費は一定の底堅さを保ち得る見込みだ。他方、最大の輸出先である中国经济減速による同国向け輸出の低迷、資源安に伴う資源関連企業や政府部門の投資抑制などが引き続き景気の重石となり、2015年の成長率は過去4年間の平均（+5.4%）を下回る前年比+4.8%にとどまる見通しだ。なお、対外収支面では資源安の影響から、4-6月期の経常収支は20.7億ドルと、黒字は名目GDP比+2.7%へ縮小した。

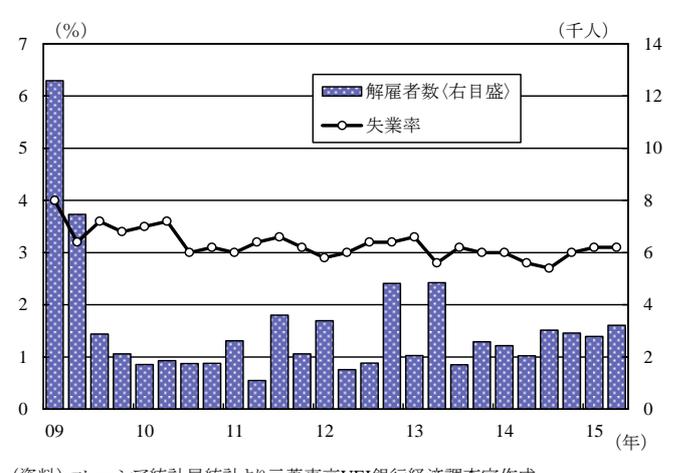
4-6月期の失業率は3.1%と低水準が継続

4-6月の失業率は3.1%と1-3月期から不変、季節調整値では3.2%と1-3月期の3.1%から小幅上昇したものの、低水準での推移が継続した。雇用者数も前年比+1.6%と底堅い伸びを示した。一方、4-6月期の解雇者数は、3,213人と前年比+56.7%増加した。業種別の内訳をみると、サービス業、製造業、建設業、鉱業など、幅広い業種で前年を上回る水準となった。特に、サービス業では1,612人と2009年1-3月以来の解雇者数となった。もっとも、サービス業では求人数も同時に増加しており、失業率の安定推移に窺えるように雇用環境は今のところ大きく損なわれていないとみられる。雇用環境の変化は、個人消費に与える影響も大きいことから、今後も注視の必要があろう。

第1図：実質 GDP 成長率



第2図：失業率と解雇者数



(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

4-6月期の実質 GDP 成長率は前年比+5.6%と加速

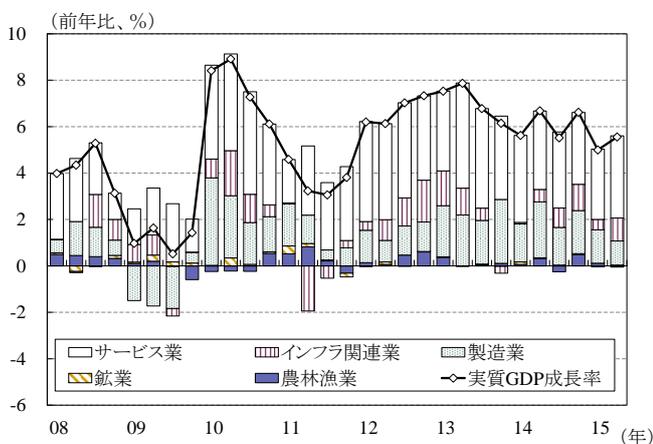
4-6月期の実質GDP成長率は、前年比+5.6%と（前期：同+5.0%）から加速した。全体の23%を占める製造業（同+4.6%、前期：同+6.0%）では減速したものの、57%を占めるサービス業（同+6.2%←前期：同+5.4%）や、公益業（同+10.5%←前期：同+5.3%）で加速した。

需要項目別にみても、消費（同+6.2%←前期：同+6.0%）や投資（同+10.0%←前期：同+8.9%）と底堅い内需が、全体を下支えした。消費の原資となる海外労働者送金は、2015年上半期に同+5.5%と2014年（同+5.9%）からやや減速傾向にあるが、国内物価の安定により実質所得が同程度の伸びを維持し、消費を支えている。投資は、前期の重石となっていた公共投資の遅れが解消に向かっていることなどが下支えしたとみられる。但し、輸出は同+3.7%と引き続き弱く、好調な内需を背景とした輸入の伸び（同+12.7%）を大きく下回り、純輸出のマイナス幅が拡大、全体の伸びを抑制した。政府は2015年の実質GDP成長率の目標を同+7~8%としているが、達成する為には米国など先進国を中心とした外需持ち直しに伴う輸出の本格的な回復が必要となろう。

6月の鉱工業生産量指数は、前年比▲3.7%と2ヵ月連続のマイナス

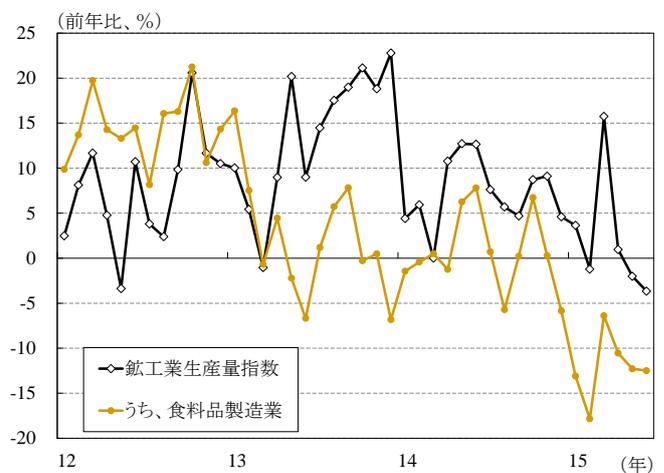
6月の鉱工業生産量指数は、前年比▲3.7%と2ヵ月連続で減少した。業種別にみると、化学製品（同+13.1%）や、輸出の主力業種である電子機械で減少幅が縮小（同▲0.9%←5月：同▲4.6%）などプラスの動きもみられたが、食料品の減少幅拡大（同▲12.5%←5月：同▲12.3%）や、家具・備品（同▲14.5%）や基礎金属（同▲34.4%）のマイナスへの転化が全体を下押しした。食料品製造業は7ヵ月連続マイナスと不振であるが、この背景には高気温による農産物の不作、魚介類の不漁がある。4-6月期の実質農業生産をみると、農作物（同▲3.1%）、水産（同▲1.5%）と減少した。

第1図：実質 GDP 成長率



(注)『インフラ関連業』は、建設業とガス・電気・水道業。
 (資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：鉱工業生産量指数



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

4. シンガポール

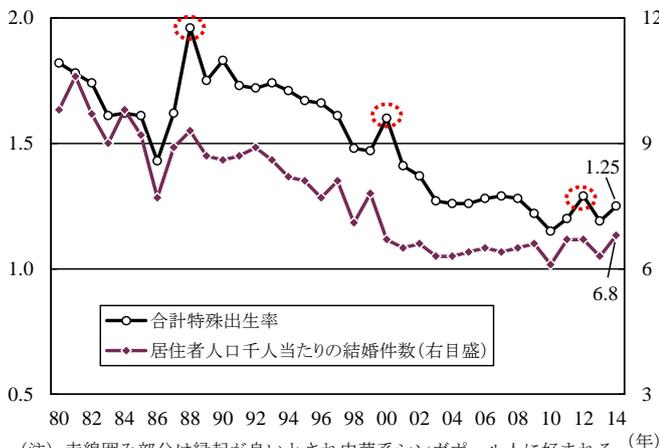
リー首相、独立記念日集会で施政方針演説、9月11日に総選挙実施へ

8月23日、リー・シェンロン首相は、独立記念日集会演説を行った。建国50周年の節目となった2015年の演説は、これまでのシンガポールの発展の歩みを総括するとともに、安全保障から住宅、少子化、移民、低所得層への支援まで、幅広いテーマについて新たな施策や今後の方向性を示した。具体的な施策としては、公共住宅購入の世帯所得上限の引き上げや住宅購入補助拡充などの住宅政策、新生児への育児費・医療費補助支給額の引き上げや父親の育児休暇の延長といった少子化対策などを発表。雇用関連では、2017年から再雇用年齢を65歳から67歳に引き上げるとした。首相は最後に、「シンガポールは転換期にある。我々は成功に満ちた50年を終えたところだ。国民は、次期総選挙において次の50年間のシンガポールの方向性を決めることになる」と総選挙の意義を強調した。演説の2日後の8月25日、タン大統領はリー首相の助言に従い議会を解散した。総選挙は9月1日に告示、9月11日投票。

7月の総合インフレ率はマイナスが継続も、コアベースでは2ヵ月連続で加速

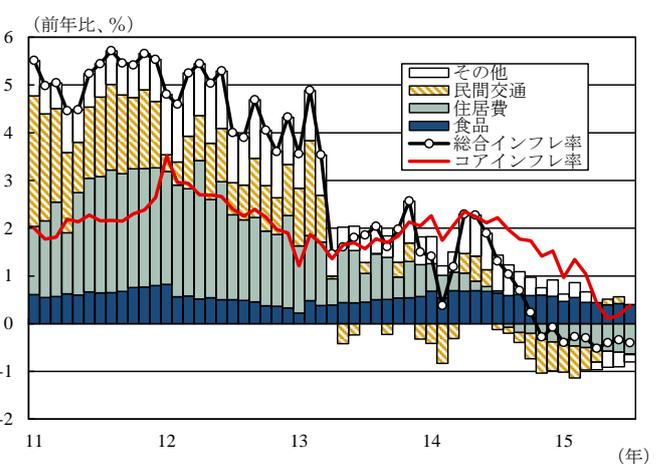
7月の消費者物価上昇率は、前年比▲0.4%と6月の同▲0.3%からマイナス幅が小幅拡大し、9ヵ月連続のマイナスとなった。賃貸市場の軟化継続により住居費が同▲2.8%と一段と下落したことに加え、車両購入権(COE)価格の下落に伴い民間交通も同▲0.1%と再び前年割れとなった。一方、金融政策決定において重視される民間交通と住居費を除くコアインフレ率は、同+0.4%と2ヵ月連続で加速した。コアインフレ率は、政府の家計支援策や燃料価格の下落などが押し下げ要因になっているが、レストラン(同+4.1%)や教育(同+3.6%)などでは相対的に高めの伸びが続いており、コア物価への上昇圧力は残っているとみられる。今後、コアインフレ率は政府の家計支援策や燃料価格下落の影響が一巡する年末以降、上昇ペースが加速していくと予想される。

第1図：出生率と結婚件数の推移



(注) 赤線囲み部分は縁起が良いとされ中華系シンガポール人に好まれる「辰年」の出生率。直近2014年の出生率は、辰年を除くと6年ぶりの水準。
(資料) シンガポール統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：消費者物価上昇率



(資料) シンガポール統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

4-6月期の実質 GDP 成長率は前年比+2.8%と低めの伸びにとどまる

4-6月期の実質GDP成長率は、前年比+2.8%（1-3月期：同+3.0%）と低めの伸びとなった。タイ経済は持ち直しが続いているが、そのペースは依然緩やかなものにとどまっている。

需要項目別にみると、内需は個人消費が同+1.5%と前期から伸びが鈍化したほか、民間投資が同▲3.4%とマイナス成長へ転じるなど民間部門は低調だった。一方、公共投資は同+24.7%と前期に続き高い伸びを示し、投資全体の押し上げを通じて内需を下支えした。外需は、財輸出が前期に続き同▲4.0%と低迷したが、観光客の持ち直しを背景とするサービス輸出（同+25.1%）に牽引され、輸出全体ではプラス寄与となった。

今後も観光の持ち直しに加え、公共投資の拡大が成長を下支えしよう。尚、8月にバンコク中心部で発生したテロの影響は、現時点では限定的とみられるが、今後多発した際には、観光への打撃となり景気の下押し要因となるリスクにも留意が必要だ。

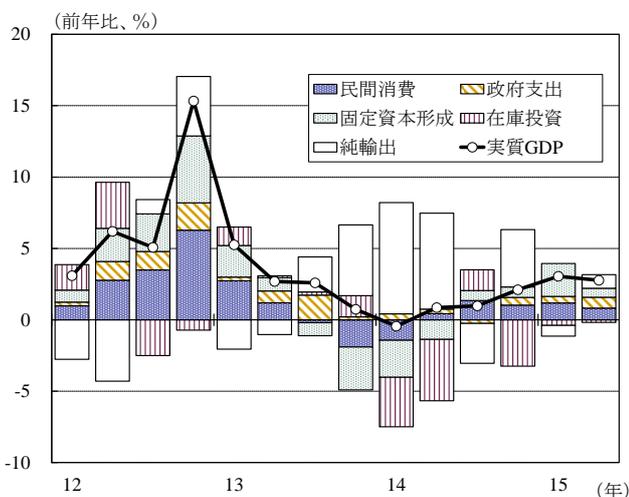
7月の輸出は前年比▲3.1%と7ヵ月連続の前年割れ

7月の輸出は前年比▲3.1%と、マイナス幅こそ6月（同▲8.9%）から縮小したものの、2015年初から7ヵ月連続の前年割れとなった。年初来（1-7月）でみると、同▲4.7%と今年の政府の輸出見通し（同▲3.0%）を下回っている。

品目別にみると、石油・同関連製品（同▲8.4%）や農林水産物（同▲9.4%）、化学（同▲14.0%）が特に低迷しており、国際原油価格や米・ゴムをはじめとする農産物、化学品の値下がりといった価格下落の影響が大きいとみられる。

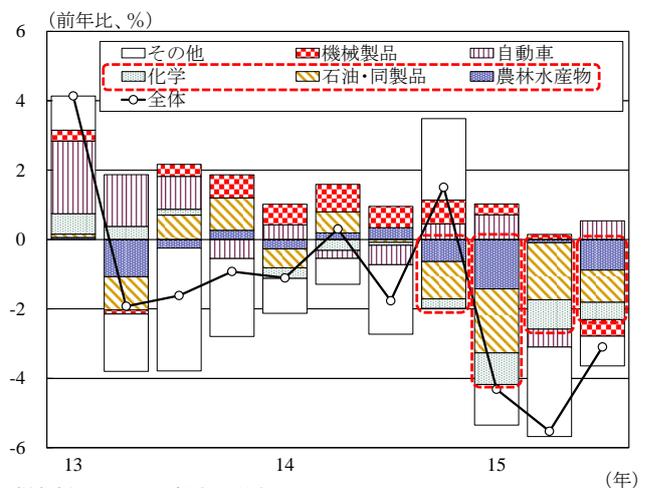
一方、内需の伸び悩みなどを反映し、輸入も同▲10.6%と同じく前年割れとなった。結果、7月の貿易収支は27億ドルと18ヶ月連続の黒字となった。

第1図：実質 GDP 成長率



(資料)タイ国家経済社会開発局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：品目別にみた輸出額



(注)米ドルベース。直近は7月まで。

(資料)タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

4-6月期の実質 GDP 成長率は前年比+7.0%へ低下

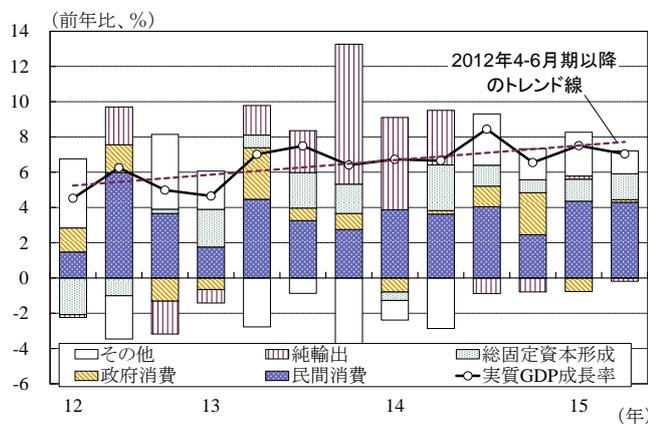
4-6月期の実質GDP成長率は前年比+7.0%と1-3月期の同+7.5%から低下、事前の市場予測（Bloomberg予測中央値：同+7.4%）を下回る結果であった。民間消費が物価安定に支えられ同+7.4%と1-3月期の同+7.9%から小幅減速しつつも2年ぶりの高い伸びを維持したほか、政府消費が2四半期ぶりにプラス、総固定資本形成も同+4.9%と緩やかだが加速を続ける等、国内の最終需要は回復を示した。一方、輸入のマイナス幅を輸出のそれが上回り、純輸出は2四半期ぶりのマイナス寄与となった。

内需回復と外需低迷が確認された4-6月期のインド経済だが、消費はこの先も資源安継続を受けた物価安定によって拡大傾向が続くとみられる。もっとも、低水準の企業収益や設備稼働率を踏まえると設備投資の急回復は期待できないほか、アジア域内を中心としたグローバル貿易の伸び悩みから外需も弱い状況が続こう。このため、景気の回復ペース自体は緩やかなものに止まるという見方を維持したい。

来年4月導入を目指す GST の関連法案はモンスーン国会で成立ならず

8月13日、夏季（モンスーン）国会が終了したが、モディ政権が来年4月からの導入を目指す財・サービス税（GST）関連法案は上院で成立に至らなかった。同国会の召集前には超党派の議員が同法案に賛意を示していたが、与党インド人民党の国会議員の汚職疑惑に対する野党国民会議派からの追及が強まり、国会審議は政府の思うように進まなかった。インドでは州毎に異なる複雑な租税制度が企業活動の妨げになっているとの指摘が多かったが、昨年5月に就任したモディ首相は国税・州税を一本化した効率的な徴税制度確立のため、GST導入を目指してきた経緯がある。同法案の採決は12月に開催される冬季国会に持ち越されることとなったが、GST導入はモディ政権の経済政策の目玉の一つとして期待されていただけに、改革進展に対する期待感の弱まりが海外投資家や企業のマインドを冷え込ませないか、影響が懸念されるどころだ。

第1図：実質 GDP 成長率



(資料)インド中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第1表：日系企業が見るインドでの
ビジネス環境上の課題（2014年度調査）

順位	項目	14年度
1	インフラが未整備	44.8
2	法制度が未整備、運用に問題あり	27.9
3	行政手続きの煩雑さ	26.6
4	税制・税務手続きの煩雑さ	26.4
5	代金回収上のリスク・問題あり	23.7

(資料)JETRO資料より三菱東京UFJ銀行
経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	918	913	889								
人口(100万人)	245.4	248.8	252.2								
1人あたりGDP(ドル)	3,741	3,670	3,523								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(5.6)	(5.0)	(4.9)	(5.0)	(4.7)	(4.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.2)	(6.2)	(4.8)	(5.8)	(5.5)	(5.0)	(5.5)	(2.2)	(5.8)		
国内自動車販売(台)	1,116,230	1,229,901	1,208,019	290,558	275,351	282,342	243,146	79,375	82,171	55,618	
(前年比、%)	(24.8)	(10.2)	(▲1.8)	(▲5.1)	(▲14.4)	(▲14.1)	(▲22.5)	(▲18.1)	(▲25.7)	(▲39.1)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(4.0)	(6.4)	(6.4)	(4.4)	(6.5)	(6.5)	(7.1)	(7.1)	(7.3)	(7.3)	(7.2)
輸出(FOB)(100万ドル)	190,032	182,552	176,293	43,882	43,587	39,052	39,300	12,690	13,506	11,409	
(前年比、%)	(▲6.6)	(▲3.9)	(▲3.4)	(2.3)	(▲10.3)	(▲11.8)	(▲11.7)	(▲14.4)	(▲12.4)	(▲19.2)	
輸入(CIF)(100万ドル)	191,691	186,629	178,179	44,421	43,804	36,731	37,218	11,614	12,978	10,077	
(前年比、%)	(8.0)	(▲2.6)	(▲4.5)	(▲3.3)	(▲5.3)	(▲15.0)	(▲20.3)	(▲21.4)	(▲17.3)	(▲28.4)	
貿易収支(100万ドル)	▲1,659	▲4,077	▲1,886	▲539	▲218	2,321	2,082	1,077	528	1,332	
経常収支(100万ドル)	▲24,418	▲29,109	▲25,403	▲7,035	▲5,952	▲4,097	▲4,477				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	108,837	96,364	108,836	108,095	108,836	108,571	105,084	107,798	105,084	104,824	
BI(政策)金利◎	5.75	7.50	7.75	7.50	7.75	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
為替(ルピア/ドル)*	9,388	10,440	11,881	11,764	12,249	12,805	13,127	13,126	13,306	13,380	13,793
株価指数◎	4,316.7	4,274.2	5,226.9	5,137.6	5,226.9	5,518.7	4,910.7	5,216.4	4,910.7	4,802.5	4,509.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	314	323	338								
人口(100万人)	29.5	29.9	30.3								
1人あたりGDP(ドル)	10,653	10,797	11,173								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.5)	(4.7)	(6.0)	(5.6)	(5.7)	(5.6)	(4.9)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.4)	(3.4)	(5.1)	(4.1)	(5.8)	(6.5)	(4.3)	(4.5)	(4.4)		
自動車販売台数(台)	627,753	655,791	666,465	159,163	174,160	168,306	153,878	51,254	57,437	58,646	
(前年比、%)	(4.6)	(4.5)	(1.6)	(▲8.8)	(3.8)	(5.2)	(▲11.2)	(▲8.4)	(▲1.9)	(▲2.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.7)	(2.1)	(3.1)	(3.0)	(2.8)	(0.7)	(2.2)	(2.1)	(2.5)	(3.3)	
輸出(FOB)(100万ドル)	227,570	228,288	234,157	59,366	58,391	50,594	50,578	16,780	17,182		
(前年比、%)	(▲0.3)	(0.3)	(2.5)	(3.0)	(▲4.2)	(▲11.2)	(▲14.9)	(▲16.4)	(▲9.7)		
輸入(CIF)(100万ドル)	196,423	206,023	208,891	54,107	52,074	44,701	45,025	15,250	15,049		
(前年比、%)	(4.7)	(4.9)	(1.4)	(4.2)	(▲0.1)	(▲8.7)	(▲16.2)	(▲16.8)	(▲15.2)		
貿易収支(100万ドル)	31,148	22,265	25,266	5,259	6,317	5,892	5,553	1,530	2,133		
経常収支(100万ドル)	16,318	11,205	14,473	2,239	1,684	2,754	2,072				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	137,784	133,444	114,621	125,884	114,572	103,703	104,097	104,985	104,097	95,233	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.21	3.32	3.86	3.74	3.86	3.73	3.69	3.69	3.69	3.69	3.73
為替(リンギ/ドル)*	3.089	3.150	3.273	3.192	3.365	3.620	3.659	3.603	3.740	3.802	4.064
株価指数◎	1,689.0	1,867.0	1,761.3	1,846.3	1,761.3	1,830.8	1,706.6	1,747.5	1,706.6	1,723.1	1,612.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	250	272	285								
人口(100万人)	96.5	98.2	99.9								
1人あたりGDP(ドル)	2,591	2,769	2,851								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(7.1)	(6.1)	(5.5)	(6.6)	(5.0)	(5.6)				
製造業生産指数(前年比、%)	(7.0)	(5.4)	(6.3)	(6.0)	(7.5)	(6.0)	(▲1.6)	(▲2.0)	(▲3.7)		
国内自動車販売(台)	184,248	212,682	270,312	60,770	65,020	62,882	68,583	23,139	24,185	24,569	
(前年比、%)	(11.9)	(15.4)	(27.1)	(37.6)	(30.3)	(21.6)	(19.8)	(18.1)	(23.3)	(18.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.2)	(2.9)	(4.2)	(4.7)	(3.6)	(2.4)	(1.7)	(1.6)	(1.2)	(0.8)	
輸出(FOB)(100万ドル)	52,100	56,698	62,102	16,743	15,125	14,247	14,557	4,899	5,281		
(前年比、%)	(7.9)	(8.8)	(9.5)	(12.6)	(5.7)	(▲0.2)	(▲8.8)	(▲17.4)	(▲3.3)		
輸入(CIF)(100万ドル)	62,129	62,411	65,398	17,192	16,595	15,700	15,024	4,392	5,919		
(前年比、%)	(2.7)	(0.5)	(4.8)	(2.5)	(4.5)	(▲4.0)	(▲1.6)	(▲13.4)	(22.6)		
貿易収支(100万ドル)	▲10,029	▲5,713	▲3,296	▲449	▲1,470	▲1,453	▲467	507	▲638		
経常収支(100万ドル)	6,951	11,384	12,651	3,366	4,701	3,305					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	73,478	75,689	72,057	71,987	72,057	73,021	73,266	72,924	73,266	73,468	
TBレート金利◎	0.20	0.00	1.42	1.24	1.42	1.40	2.14	2.05	2.14	2.08	2.00
為替(ペソ/ドル)*	42.23	42.45	44.40	43.77	44.81	44.42	44.67	44.61	44.98	45.26	46.14
株価指数◎	5,812.7	5,889.8	7,230.6	7,283.1	7,230.6	7,940.5	7,564.5	7,580.5	7,564.5	7,550.0	7,098.8

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	290	302	308								
人口(100万人)	5.31	5.40	5.47								
1人あたりGDP(ドル)	54,578	55,980	56,287								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.4)	(4.4)	(2.9)	(2.8)	(2.1)	(2.8)	(1.8)				
製造業生産指数(前年比、%)	(0.3)	(1.7)	(2.7)	(1.7)	(▲1.2)	(▲2.6)	(▲4.9)	(▲1.8)	(▲4.0)	(▲6.1)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(1.3)	(▲4.4)	(0.3)	(2.4)	(5.8)	(3.6)	(6.3)	(6.2)	(6.9)		
消費者物価指数(前年比、%)	(4.6)	(2.4)	(1.0)	(1.0)	(▲0.0)	(▲0.3)	(▲0.4)	(▲0.4)	(▲0.3)	(▲0.4)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	510,329	513,391	518,923	130,842	126,739	121,098	122,070	39,222	40,812	41,918	
(前年比、%)	(▲0.9)	(0.6)	(1.1)	(▲1.4)	(▲3.8)	(▲5.4)	(▲8.4)	(▲10.1)	(▲6.2)	(▲4.0)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	474,554	466,763	463,779	114,340	111,454	98,868	104,692	32,647	35,932	35,959	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲5.7)	(▲6.0)	(▲16.1)	(▲12.9)	(▲19.6)	(▲4.5)	(▲9.2)	
貿易収支(100万Sドル)	35,775	46,629	55,144	16,502	15,285	22,229	17,378	6,576	4,879	5,960	
経常収支(100万Sドル)	62,201	67,675	74,467	21,862	19,151	27,167	23,103				
外貨準備高(除く金)(100万\$)	259,094	272,864	256,643	265,927	256,643	248,201	253,071	249,977	253,071		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	0.38	0.40	0.46	0.41	0.46	1.01	0.82	0.83	0.82	0.88	1.01
為替(Sドル/USドル)*	1.249	1.251	1.267	1.252	1.296	1.357	1.343	1.335	1.345	1.361	1.398
株価指数◎	3,167.1	3,167.4	3,365.2	3,276.7	3,365.2	3,447.0	3,317.3	3,392.1	3,317.3	3,202.5	2,921.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	398	420	405								
人口(100万人)	64.5	64.8	65.1								
1人あたりGDP(ドル)	6,166	6,485	6,216								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.3)	(2.8)	(0.9)	(1.0)	(2.1)	(3.0)	(2.8)				
製造業生産指数(前年比、%)	(2.2)	(▲3.2)	(▲4.6)	(▲3.9)	(▲2.3)	(0.1)	(▲7.5)	(▲7.6)	(▲7.7)	(▲5.3)	
民間消費指数(前年比、%)	(8.2)	(1.7)	(0.6)	(1.4)	(1.4)	(1.6)	(▲1.5)	(▲2.3)	(▲0.6)	(▲1.7)	
自動車販売台数(台)	1,435,488	1,330,678	881,832	207,499	233,422	197,787	171,322	56,942	60,322	60,863	
(前年比、%)	(80.8)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲29.3)	(▲21.2)	(▲11.8)	(▲21.0)	(▲18.3)	(▲18.3)	(▲12.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.0)	(2.2)	(1.9)	(2.0)	(1.1)	(▲0.5)	(▲1.1)	(▲1.3)	(▲1.1)	(▲1.0)	(▲1.2)
失業率(%)*	0.7	0.7	0.8	0.8	0.6	1.0	0.9	0.9	0.8	1.0	
輸出(FOB)(100万ドル)	225,745	225,409	224,777	56,909	56,744	52,997	52,657	18,228	17,680	18,113	
(前年比、%)	(3.0)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲1.8)	(1.5)	(▲4.3)	(▲5.5)	(▲5.5)	(▲8.9)	(▲3.1)	
輸入(FOB)(100万ドル)	219,075	218,748	200,194	52,155	49,090	45,572	44,810	14,077	15,692	15,405	
(前年比、%)	(8.4)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲0.8)	(▲5.8)	(▲7.2)	(▲10.1)	(▲20.3)	(0.3)	(▲10.6)	
貿易収支(100万ドル)	6,670	6,661	24,583	4,754	7,653	7,425	7,847	4,152	1,988	2,708	
経常収支(100万ドル)	▲1,499	▲3,881	13,412	▲522	8,963	8,188	4,134	2,127	893	2,116	
資本収支(100万ドル)	13,024	▲3,881	▲14,163	▲1,684	▲6,615	▲1,427	2,151	▲1,212	1,632		
対外債務残高(100万ドル)◎	130,747	141,933	140,698	143,420	140,698	138,016		135,058	136,779		
外貨準備高(除く金)(100万\$)◎	173,326	161,328	151,253	155,593	151,253	150,467	154,476	152,632	154,476	151,526	
翌日物レボ金利(%)◎	2.75	2.25	2.00	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	31.07	30.72	32.48	32.11	32.71	32.65	33.25	33.53	33.71	34.34	35.42
株価指数◎	1,391.9	1,298.7	1,497.7	1,585.7	1,497.7	1,505.9	1,504.6	1,496.1	1,504.6	1,440.1	1,382.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	156	171	186								
人口(100万人)	88.8	89.7	90.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,755	1,909	2,052								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(6.0)	(6.1)	(7.0)	(6.1)	(6.4)				
鉱工業生産(前年比、%)	(4.8)	(5.9)	(7.6)	(7.8)	(10.1)	(9.3)	(10.2)	(7.5)	(11.1)	(11.3)	(9.0)
国内自動車販売(台)	80,456	96,696	131,047	34,236	42,359	39,819	50,543	16,946	17,283	17,688	
(前年比、%)	(▲26.6)	(20.2)	(35.5)	(43.2)	(42.9)	(65.1)	(66.6)	(75.9)	(63.3)	(58.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.1)	(6.6)	(4.1)	(4.3)	(2.6)	(0.7)	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.9)	(0.6)
輸出(FOB)(100万ドル)	114,529	132,033	150,187	38,822	40,174	36,263	41,373	13,699	14,325	14,181	14,500
(前年比、%)	(18.2)	(15.3)	(13.7)	(11.9)	(10.8)	(9.0)	(9.3)	(10.4)	(15.7)	(9.8)	(9.3)
輸入(CIF)(100万ドル)	113,780	132,033	148,049	38,379	40,902	38,982	42,603	14,938	14,465	14,668	14,600
(前年比、%)	(6.6)	(16.0)	(12.1)	(13.5)	(14.6)	(19.7)	(13.7)	(16.9)	(16.4)	(13.1)	(19.7)
貿易収支(100万ドル)	749	0	2,138	443	▲728	▲2,719	▲1,230	▲1,239	▲140	▲487	▲100
経常収支(100万ドル)	9,062	9,471	9,467	2,306	1,903	▲1,146					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,573	25,894	34,189	36,822	34,189						
リファイナンスレイト ◎	9.00	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
政策金利 ◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
為替(ドン/ドル)*	20,873	21,030	21,199	21,218	21,324	21,383	21,713	21,734	21,812	21,815	22,167
株価指数 ◎	413.73	504.63	545.63	598.80	545.63	551.13	593.05	569.56	593.05	621.06	564.75

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	12年度	13年度	14年度	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	1,703	1,733	1,914								
人口(100万人)	1,235	1,251	1,267								
1人あたりGDP(ドル)	1,379	1,386	1,511								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.1)	(6.9)	(7.3)	(8.4)	(6.6)	(7.5)	(7.0)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.1)	(▲0.1)	(2.8)	(1.3)	(2.0)	(3.3)	(3.2)	(2.5)	(3.8)		
乗用車販売台数(台)	2,665,015	2,507,202	2,600,654	636,918	642,614	706,179	653,262	217,671	217,642	222,368	
(前年比、%)	(1.4)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(2.6)	(4.0)	(6.2)	(4.7)	(▲0.5)	(11.4)	
卸売物価指数(前年比、%)	(7.4)	(6.0)	(2.0)	(3.9)	(0.3)	(▲1.8)	(▲2.3)	(▲2.2)	(▲2.4)	(▲4.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(10.2)	(9.5)	(6.0)	(6.7)	(4.1)	(5.3)	(5.1)	(5.0)	(5.4)	(3.8)	
輸出(100万ドル)	300,401	314,416	310,312	81,295	78,660	70,121	66,623	22,347	22,289	23,137	
(前年比、%)	(▲1.8)	(4.7)	(▲1.3)	(1.2)	(0.7)	(▲15.1)	(▲17.0)	(▲20.2)	(▲15.8)	(▲10.3)	
輸入(100万ドル)	490,737	450,214	447,638	120,876	117,433	96,089	98,817	32,753	33,117	35,950	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲8.3)	(▲6.6)	(10.3)	(8.3)	(▲13.7)	(▲12.7)	(▲16.5)	(▲13.4)	(▲10.3)	
貿易収支(100万ドル)	▲190,336	▲135,798	▲137,326	▲39,582	▲38,774	▲25,968	▲32,194	▲10,406	▲10,827	▲12,812	
経常収支(100万ドル)	▲87,843	▲32,358	▲27,528	▲10,150	▲8,256	▲1,286					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	268,500	285,032	323,825	296,204	303,455	323,825	338,107	334,318	338,107		
レボレート(%)◎	7.50	8.00	7.50	8.00	8.00	7.50	7.25	7.50	7.25	7.25	7.25
為替(ルピー/ドル)*	53.47	58.60	61.03	60.60	61.95	62.25	63.46	63.79	63.84	63.65	65.08
株価指数◎	18,836	22,386	27,957	26,631	27,499	27,957	27,705	27,828	27,705	28,115	26,283

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人当たりGDP』、『実質GDP成長率』は

新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	8,467	9,564	10,331								
人口(100万人)	1,354.0	1,360.7	1,367.8								
1人あたりGDP(ドル)	6,253	7,029	7,553								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.7)	(7.7)	(7.4)	(7.3)	(7.3)	(7.0)	(7.0)				
工業生産(前年比、%)	(10.8)	(9.7)	(8.2)	(8.0)	(7.6)	(5.6)	(6.3)	(6.1)	(6.8)	(6.0)	
固定資産投資(前年比、%)	(20.6)	(19.6)	(15.7)	(16.1)	(15.7)	(13.5)	(11.4)	(11.4)	(11.4)	(11.2)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(▲4.1)	(13.3)	(12.0)	(11.9)	(11.7)	(10.2)	(10.2)	(10.1)	(10.6)	(10.5)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.6)	(2.0)	(2.0)	(1.5)	(1.2)	(1.4)	(1.2)	(1.4)	(1.6)	
輸出(FOB)(億ドル)	20,487	22,090	23,423	6,346	6,458	5,134	5,564	1,897	1,907	1,951	
(前年比、%)	(7.9)	(7.9)	(6.1)	(13.0)	(8.6)	(4.5)	(▲2.5)	(▲3.0)	(2.1)	(▲8.3)	
輸入(CIF)(億ドル)	18,184	19,500	19,592	5,062	4,954	3,896	4,180	1,310	1,449	1,521	
(前年比、%)	(4.3)	(7.3)	(0.4)	(1.0)	(▲1.9)	(▲17.8)	(▲13.6)	(▲17.8)	(▲6.4)	(▲8.1)	
貿易収支(億ドル)	2,303	2,590	3,831	1,284	1,504	1,238	1,384	587	458	430	
経常収支(億ドル)	2,154	1,482	2,197	722	670	756	766				
外貨準備高(除く金)(億\$)	33,311	38,396	38,592	39,050	38,592	37,447	37,090	37,263	37,090		
政策金利(%)◎	6.00	6.00	5.60	6.00	5.60	5.35	4.85	5.10	4.85	4.85	4.60
3ヵ月物金利(%)◎	3.90	5.56	5.14	4.54	5.14	4.90	3.23	2.86	3.23	3.16	3.10
為替(人民元/ドル)*	6.31	6.19	6.15	6.16	6.13	6.14	6.12	6.12	6.11	6.12	6.39
株価指数(上海総合)◎	2,269.1	2,116.0	3,234.7	2,363.9	3,234.7	3,747.9	4,277.2	4,611.7	4,277.2	3,663.7	3,206.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『固定資産投資』は、年初末値、『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。2015年2月の『工業生産』、『固定資産投資』、『社会消費財小売額』は1-2月の平均値。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	263	276	291								
人口(100万人)	7.2	7.2	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	36,588	38,180	40,044								
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.7)	(3.1)	(2.5)	(2.9)	(2.4)	(2.4)	(2.8)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.8)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.7)	(▲3.6)	(▲1.6)					
小売売上高指数(前年比、%)	(9.8)	(11.0)	(▲0.2)	(1.6)	(0.2)	(▲2.3)	(▲0.9)	(▲0.1)	(▲0.4)	(▲2.8)	
失業率(%)	(3.3)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.2)	(3.2)	(3.2)	(3.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.1)	(4.3)	(4.4)	(4.8)	(5.1)	(4.4)	(3.0)	(3.0)	(3.1)	(2.5)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,428	4,590	4,737	1,271	1,252	1,078	1,140	376	386	414	
前年比、%	(2.9)	(3.6)	(3.2)	(5.9)	(1.2)	(2.3)	(▲2.0)	(▲4.6)	(▲3.1)	(▲1.6)	
うち、再輸出(億ドル)	4,352	4,519	4,665	1,253	1,236	1,064	1,123	371	381	409	
前年比、%	(3.2)	(3.8)	(3.2)	(5.9)	(1.3)	(2.4)	(▲1.7)	(▲4.4)	(▲3.0)	(▲1.3)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,044	5,236	5,441	1,431	1,460	1,232	1,301	428	445	451	
前年比、%	(3.9)	(3.8)	(3.9)	(5.7)	(3.3)	(1.4)	(▲3.2)	(▲4.7)	(▲2.0)	(▲5.2)	
貿易収支(億ドル)	▲616	▲646	▲705	▲160	▲208	▲154	▲161	▲52	▲59	▲37	
経常収支(億ドル)	41	41	54	51	22	▲1					
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,173	3,111	3,284	3,257	3,284	3,321	3,407	3,448	3,407		
3ヵ月物金利(%)◎	0.40	0.38	0.38	0.38	0.38	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.42
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	
株価指数◎	22,656.9	23,306.4	23,605.0	22,933.0	23,605.0	24,900.9	26,250.0	27,424.2	26,250.0	24,636.3	21,670.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	497	513	531								
人口(100万人)	23.3	23.4	23.4								
1人あたりGDP(ドル)	21,359	21,968	22,682								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.1)	(2.2)	(3.8)	(4.3)	(3.5)	(3.8)	(0.5)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.2)	(0.7)	(6.4)	(7.7)	(7.9)	(5.8)	(▲1.1)	(▲3.5)	(▲1.2)	(▲3.0)	
失業率(%)	4.2	4.2	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.9)	(0.8)	(1.2)	(1.5)	(0.8)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.7)	(▲0.6)	(▲0.7)	
輸出(FOB)(億ドル)	3,012	3,054	3,137	812	791	702	722	256	231	235	
前年比、%	(▲2.3)	(1.4)	(2.7)	(6.6)	(0.4)	(▲4.2)	(▲9.8)	(▲3.8)	(▲13.9)	(▲11.9)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,705	2,699	2,740	710	659	568	598	202	209	199	
前年比、%	(▲3.9)	(▲0.2)	(1.5)	(7.5)	(▲3.3)	(▲15.0)	(▲14.9)	(▲5.4)	(▲16.1)	(▲17.4)	
貿易収支(億ドル)	307	355	397	103	132	134	123	54	22	36	
経常収支(億ドル)	490	553	654	152	191	220	166				
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,979	4,117	4,141	4,156	4,141	4,098	4,164	4,139	4,164	4,220	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875
CP31-90日物金利(%)◎	0.76	0.64	0.68	0.64	0.68	0.63	0.61	0.64	0.61	0.62	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.62	29.77	30.37	30.06	30.89	31.59	30.99	30.72	31.11	31.34	32.39
株価指数◎	7,699.5	8,611.5	9,307.3	8,966.9	9,307.3	9,586.4	9,323.0	9,701.1	9,323.0	8,665.3	8,174.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/7-9	10-12	15/1-3	4-6	15/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	1,224	1,306	1,410								
人口(100万人)	50.0	50.2	50.4								
1人あたりGDP(ドル)	24,470	26,013	27,966								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.3)	(2.9)	(3.3)	(3.3)	(2.7)	(2.5)	(2.2)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.4)	(0.7)	(0.1)	(1.2)	(▲1.8)	(▲0.9)	(▲1.4)	(▲3.0)	(1.4)	(▲3.3)	
実質小売指数(前年比、%)	(2.5)	(0.7)	(1.6)	(1.5)	(1.8)	(1.7)	(2.9)	(3.1)	(0.6)	(1.9)	
失業率(%)	(3.2)	(3.1)	(3.5)	(3.5)	(3.5)	(3.7)	(3.8)	(3.9)	(3.9)	(3.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.3)	(1.3)	(1.4)	(1.0)	(0.6)	(0.5)	(0.5)	(0.7)	(0.7)	(0.7)
輸出(FOB)(億ドル)	5,479	5,596	5,731	1,418	1,477	1,334	1,352	423	466	466	393
前年比、%	(▲1.3)	(2.1)	(2.4)	(3.6)	(0.9)	(▲3.0)	(▲7.2)	(▲11.0)	(▲2.6)	(▲3.4)	(▲14.7)
輸入(CIF)(億ドル)	5,196	5,156	5,256	1,328	1,294	1,119	1,105	361	367	388	350
前年比、%	(▲0.9)	(▲0.8)	(1.9)	(5.4)	(▲2.8)	(▲15.5)	(▲15.6)	(▲15.3)	(▲13.6)	(▲15.3)	(▲18.3)
貿易収支(億ドル)	283	440	475	89	183	216	246	62	99	77	43
経常収支(億ドル)	508	811	892	226	272	235	289	86	121	101	
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,232	3,417	3,588	3,596	3,588	3,580	3,700	3,667	3,700	3,660	
政策金利◎	2.75	2.50	2.00	2.25	2.00	1.75	1.50	1.75	1.50	1.50	1.50
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.87	2.66	2.14	2.28	2.14	1.78	1.60	1.75	1.60	1.56	1.57
為替(ウォン/ドル)*	1,126.8	1,095.0	1,052.8	1,026.2	1,086.6	1,099.9	1,097.4	1,091.3	1,112.2	1,143.2	1,179.1
株価指数◎	1,997.1	2,011.3	1,915.6	2,020.1	1,915.6	2,041.0	2,074.2	2,114.8	2,074.2	2,030.2	1,941.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。

(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	9	10	10	11	13	14	15
人口 (100万人)	13.7	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	15.0
1人あたりGDP (ドル)	631	746	739	786	883	951	1,017
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.2)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.5)
消費者物価指数 (前年比、%)	(5.9)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)
経常収支 (100万ドル)	▲ 424	▲ 820	▲ 398	▲ 410	▲ 475	▲ 1,038	▲ 1,607
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,269	▲ 1,584	▲ 1,477	▲ 1,564	▲ 1,903	▲ 2,456	▲ 2,958
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	1,807	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516
対外債務残高 (100万ドル) ◎	2,815	3,269	3,530	3,852	4,430	5,716	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,056	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027

ラオスの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	4	5	6	7	8	9	11
人口 (100万人)	5.9	6.0	6.1	6.3	6.4	6.5	6.7
1人あたりGDP (ドル)	718	881	913	1,078	1,263	1,394	1,581
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.8)	(7.8)	(7.5)	(8.1)	(8.0)	(7.9)	(8.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(4.5)	(7.5)	(0.0)	(6.0)	(7.6)	(4.3)	(6.4)
経常収支 (100万ドル)	76	91	▲ 61	29	158	▲ 413	▲ 376
貿易収支 (100万ドル)	▲ 142	▲ 311	▲ 408	▲ 314	▲ 215	▲ 784	▲ 756
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	533	629	609	703	741	799	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	4,606	5,189	5,737	5,655	6,158	6,372	NA
為替 (キープ/ドル) *	9,603	8,744	8,516	8,259	8,030	8,007	7,837

ミャンマーの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	20	32	37	50	60	60	NA
人口 (100万人)	57.5	58.4	59.1	59.8	60.4	61.0	61.6
1人あたりGDP (ドル)	351	546	624	829	994	989	NA
実質GDP成長率 (前年比、%)	(12.0)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.6)	NA
消費者物価指数 (前年比、%)	(20.9)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,266	1,262	1,093	1,961	▲ 1,576	▲ 1,211	▲ 1,582
貿易収支 (100万ドル)	2,801	3,026	2,647	3,551	273	793	609
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	3,089	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,250	7,136	7,702	7,789	7,770	2,563	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.62	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57

バングラデシュの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	80	92	102	115	124	129	154
人口 (100万人)	142.6	144.7	146.7	148.6	150.6	152.7	154.7
1人あたりGDP (ドル)	563	637	700	775	825	850	999
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.1)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.2)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)
経常収支 (100万ドル)	936	702	2,272	3,470	▲ 1,892	▲ 659	2,397
貿易収支 (100万ドル)	▲ 3,458	▲ 5,330	▲ 4,710	▲ 5,155	▲ 9,935	▲ 9,320	▲ 7,010
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	5,183	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564
対外債務残高 (100万ドル) ◎	21,373	22,952	24,619	25,752	27,326	26,130	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.87	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10

パキスタンの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	144	147	153	167	204	207	213
人口 (100万人)	162.9	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	181.7
1人あたりGDP (ドル)	934	908	951	1,006	1,195	1,188	1,218
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.5)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.8)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)
経常収支 (100万ドル)	▲ 6,878	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496
貿易収支 (100万ドル)	▲ 9,711	▲ 14,970	▲ 12,627	▲ 11,536	▲ 10,516	▲ 15,765	▲ 15,431
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	14,044	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156
対外債務残高 (100万ドル) ◎	42,006	49,524	56,340	63,152	65,125	61,867	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	60.74	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度(4月～翌年3月)ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度(前年7月～6月)ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	5,433		1,683	1,924	2,816	1,060	12,876	50,594	2,141	3,925	9,019
2010	7,559	2,550	1,996	2,364	3,409	1,160	15,910	60,397	2,287	4,483	10,945
2011	8,929	2,980	2,241	2,754	3,706	1,355	17,125	74,925	2,485	4,870	12,025
2012	9,181	3,144	2,501	2,899	3,975	1,558	17,025	84,668	2,626	4,970	12,236
2013	9,133	3,233	2,719	3,022	4,202	1,712	17,333	95,643	2,757	5,129	13,056
2014	8,885	3,381	2,848	3,079	4,048	1,862	19,140	103,311	2,909	5,307	14,104

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	231.4	28.1	92.2	5.0	63.5	86.0	1,170.0	1,334.5	7.0	23.1	49.2
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.8	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.7	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.2
2014	252.2	30.3	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	2,348		1,825	38,577	4,432	1,232	1,101	3,791	30,647	17,009	18,339
2010	3,181	8,920	2,123	46,569	5,337	1,334	1,341	4,504	32,489	19,374	22,151
2011	3,690	10,252	2,364	53,122	5,784	1,543	1,404	5,561	35,042	21,002	24,156
2012	3,741	10,653	2,591	54,578	6,166	1,755	1,379	6,253	36,588	21,359	24,470
2013	3,670	10,797	2,769	55,980	6,485	1,909	1,386	7,029	38,180	21,968	26,013
2014	3,523	11,173	2,851	56,287	6,216	2,052	1,511	7,553	40,044	22,682	27,966

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.6	▲ 1.5	1.1	▲ 0.6	▲ 0.7	5.4	8.6	9.2	▲ 2.5	▲ 1.6	0.7
2010	6.2	7.4	7.6	15.2	7.5	6.4	8.9	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.4	7.3	5.3	5.1	7.7	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.4	2.8	5.4	6.9	7.7	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	2.9	0.9	6.0	7.3	7.4	2.5	3.8	3.3
2013/09	5.5	4.9	6.8	5.5	2.6	5.5	7.5	7.9	3.1	1.4	3.2
2013/12	5.6	5.0	6.1	5.4	0.7	6.0	6.4	7.6	2.8	3.4	3.5
2014/03	5.1	6.3	5.6	4.6	▲ 0.4	5.1	6.7	7.4	2.7	3.4	3.9
2014/06	5.0	6.5	6.7	2.3	0.9	5.3	6.7	7.5	2.0	3.9	3.4
2014/09	4.9	5.6	5.5	2.8	1.0	6.1	8.4	7.3	2.9	4.3	3.3
2014/12	5.0	5.7	6.6	2.1	2.1	7.0	6.6	7.3	2.4	3.5	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.8	3.0	6.1	7.5	7.0	2.4	3.8	2.5
2015/06	4.7	4.9	5.6	1.8	2.8	6.4	7.0	7.0	2.8	0.5	2.2

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.8	0.6	4.2	0.6	▲ 0.9	6.7	12.3	▲ 0.7	0.6	▲ 0.9	2.8
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.5	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.8	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	10.2	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.5	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	636	954	388	1,876	1,355	164	2,652	24,160	2,558	3,434	2,699
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
14/8	1,080	1,305	728	2,731	1,612	370	2,999	39,864	3,312	4,179	3,627
9	1,081	1,259	720	2,659	1,556	368	2,962	39,050	3,257	4,156	3,596
10	1,090	1,267	721	2,642	1,548	367	2,985	38,698	3,254	4,164	3,589
11	1,081	1,243	714	2,603	1,528	364	2,989	38,640	3,278	4,165	3,583
12	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
15/1	1,111	1,092	727	2,513	1,491		3,106	38,290	3,247	4,110	3,574
2	1,125	1,090	732	2,505	1,509		3,193	38,169	3,324	4,129	3,575
3	1,086	1,037	730	2,482	1,505		3,238	37,447	3,321	4,098	3,579
4	1,079	1,045	734	2,517	1,552		3,337	37,635	3,431	4,132	3,651
5	1,078	1,050	729	2,500	1,526		3,343	37,263	3,448	4,139	3,667
6	1,051	1,041	733	2,531	1,545		3,381	37,090	3,407	4,164	3,700
7	1,048	952	735		1,515					4,220	3,660

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	1,729	1,102	647	0	753	331	2,528	4,286	7,128	820	3,446
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	493	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	578	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	449	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	491	4,274	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,926	2,285	777	0	1,407		4,591	8,955	12,906	1,779	4,254

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	10,396	3,524	47.6	1,454	34.3	17,805	48.4	6.83	7.75	33.1	1,277
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,059	43.3	1,257	30.5	20,663	46.7	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,440	3,150	42.5	1,251	30.7	21,030	58.6	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.0	6.15	7.75	30.4	1,053

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：経済調査室 前原 佑香 (yuka_maehara@mufg.jp)
 土屋 祐真 (yuuma_tsuchiya@mufg.jp)
 シンガポール駐在 中村 逸人 (hayato_nakamura@sg.mufg.jp)
 剣持 未来子 (kemmochi@sg.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページ <http://www.bk.mufg.jp> でもご覧いただけます。